

【基本対策しつかりと】

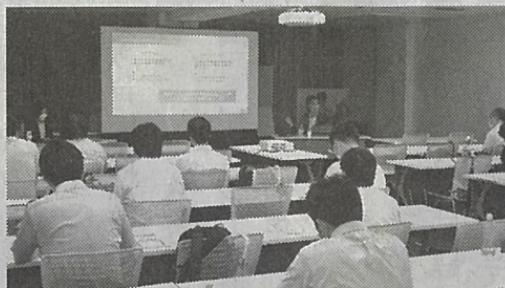
愛知県経営者協会（愛経）はこのほど、サイバー対策セミナーを開く

セキュリティをテーマにした会員限定のセミナーを開いた。

講師は、DX（デジタルトランスマーケーション）ビジネスソリューション事業など手掛けるグローバル

ITを活用した業務効率化や、テレワーク、ウェブ会議が広がったことで、デジタル情報端末を利用する機会が大幅に増えた。一方で、サイバー攻撃による乗っ取りやウイルスなどによる被害も増大している。その影響は1企業に収まらず、サプライチェーン全体にまで及ぶケースもある。

愛経協は、企業の規模や業種を問わず日常的に起こ



会員向けに初めて企画した

（本社岡崎市）の白岡健社長。白岡氏は「組織的、人的な、技術的、物理的な四つの基本対策をしつかりすることで、ある程度の被害は防ぐことができる。サイバー攻撃は会社そのものを狙つてくる。企業存続に関わる問題は、経営者が組織として対応すべき課題だ。担当部門任せにしてはいけない」と、必要な対策などについて説明した。